

海外研究滞在セミナー 「かけ橋サロン」最終回

本サロンではまず、本事業で海外に滞在した2名の教員から、若手研究者による国際共同研究の可能性についてお話いただきます。つぎに本事業の運営担当者から、これまでの成果ならびに本学が来年度から独自に展開する院生向けの海外派遣支援に対する課題について、参加者とともに共有する場を設けます。ふるってご参加ください。

2013年3月29日(金) 14:30-16:45
@東キャンパス国際研究館 1階会議室

第1部 海外研究滞在から国際共同研究へ

但見 亮氏 (法学研究科専任講師)

2012年9月~2013年1月 上海交通大学滞在

比較法学・中国法・外国法が専門。研究テーマは刑法・行政法における中国の指導性事例。本派遣事業では、中国各地の学会等で報告・発言をし、研究ネットワークを構築した。帰国後にも現地研究者との共同研究を継続している。



中村 英仁氏 (商学研究科専任講師)

2012年8月~2012年12月 イリノイ大学アーバナシャンペーン校
およびカーディフ大学滞在

スポーツマネジメント論が専門。研究テーマは企業スポーツクラブの効果的な運営手法。本派遣事業帰国後には、現地で構築したネットワークを生かし、スポーツ研究の国際共同研究拠点の形成をめざしている。



第2部 魅力的な研究留学支援に向けて

——「社会科学重点大学連携強化に向けた若手研究者海外派遣事業」の成果と提言

ガトウクイ明香 (国際共同研究センター助手) ・ 佐藤 裕 (キャリア支援室特任講師)

今回の報告では、当事業を担ってきた両者がこれまでのポスドク・院生支援ならびに共著論文「研究活動の国際化と院生・ポスドクの『送り出し』支援——一橋大学における実践を例に」(『国際教育センター紀要』第3号、2012年)にもとづき、本学の実情に根差した研究留学支援に対して提言をおこなう。

お申込み・お問い合わせ

国際共同研究センター

組織的な若手研究者等海外派遣プログラム

int-wp.g@dm.hit-u.ac.jp (ガトウクイ)

キャリア支援室大学院部門

社会科学系大学院におけるパッケージ型キャリア支援プログラム

b081010c@r.hit-u.ac.jp (佐藤)

海外研究滞在
セミナー

第11回 アカデミックキャリア形成 (4)

(共催)キャリア支援室大学院部門

2012年度臨時

アカデミック・キャリア講習会